



●視覚障害者外出サポート体験・・・アイマスクを着けて中津川駅前を歩いてみました。

「中津川市高校生福祉クラブ」開講！ (高校生が主役の福祉・ボランティア体験学習)

市内の高等学校に通う生徒を対象に、土日や夏休みを利用して福祉学習とボランティア体験学習を行う「平成19年度中津川市高校生福祉クラブ」が始まりました。

(実施期間:6月～10月…計8回)

この事業は、8年前から高校生が自主的・主体的に行動する実践力を培うことを目的に実施しており、4校から16人の生徒が参加しています。

今年度は、6月にオープンしたにぎわいプラザ(JR中津川駅前 旧ダイエービル)3階の世代交流フロアを主な会場としています。初回の6月16日(土)は、福祉の現状やボランティア活動、福祉の資格・職種についての学習、視覚障害者外出サポートボランティアの指導による外出サポート路上体験を行いました。

今後は、手話や音訳・要約筆記の体験、福祉施設等でのボランティア活動、赤い羽根共同募金街頭募金の体験などを行う予定です。

平成19年度事業計画

- | | |
|----------------------|---------------------------|
| 1) ボランティア健康福祉まつり参加事業 | 10) 「福祉ボランティアセンターだより」の発行 |
| 2) ボランティア研修助成事業 | 11) 中学生福祉ボランティア体験事業 |
| 3) ボランティアリーダー養成研修事業 | 12) シニアボランティア養成講座事業 |
| 4) ボランティア連絡協議会助成事業 | 13) 災害時福祉ボランティア研究事業 |
| 5) ボランティア交流会事業 | 14) 点字カレンダー贈呈事業 |
| 6) 高校生福祉クラブ事業 | 15) 視覚障害者外出サポートボランティア養成事業 |
| 7) ボランティア先駆的活動支援事業 | 16) 手話奉仕員スキルアップ講座事業 |
| 8) 親子ボランティア教室事業 | 17) 福祉推進校助成事業・研究会事業 |
| 9) ボランティア講師紹介事業 | |

福祉ボランティアセンターが今年度からにぎわいプラザ3階へ移転しました。福祉ボランティアの相談窓口、活動推進の拠点として、児童・青少年だけでなく、シニア世代などのボランティア育成を行うとともに、社協支所でのボランティア窓口業務の充実にに向けて取り組んでいきます。(※財源は共同募金配分金などを活用させていただいております。)

平成18年度 中津川市社会福祉協議会 ボランティアセンター 事業実績報告

1 ボランティアセンター窓口業務の状況

登録団体数：48団体(2,551人)
 本所21団体/1,866人
 坂下支所3団体/109人
 加子母支所3団体/141人
 付知支所5団体/148人
 福岡支所9団体/172人
 蛭川支所5団体/115人

☆ボランティア派遣件数510件
 (延べ2,393人)

福祉施設、地域イベント、地域での福祉活動などへのボランティア派遣、学校での福祉体験学習の講師派遣、連絡調整。

☆ボランティア相談件数798件

ボランティア活動紹介、活動に関する情報提供、提案、助言。

☆福祉機材・機器・教材貸出件数155件

高齢者疑似体験セット、車イス、点字板、点字プリンタ、アイマスク、白杖、視聴覚機材、福祉ビデオなどの貸出。

☆ボランティア保険加入件数3,093件

ボランティア活動保険・行事保険・在宅福祉サービス総合補償などの保険加入手続業務。

☆ボランティア団体との研修・連絡調整

配食ボランティア研修、高齢者疑似体験ボランティア研修など社協登録ボランティア団体が行う会議や研修に参加し、活動に関する連絡調整を実施。

2 福祉教育の推進

☆福祉推進校事業
 市内幼稚園10園・
 小学校19校・中学校12校・
 高等学校6校

児童・生徒の福祉の心を育てることを目的に市内の幼稚園、小学校、中学校、高等学校を福祉推進校として指定し、それぞれの学校に助成を実施。



▲福祉推進校事業

3 登録ボランティアの活動支援

☆ボランティア研修助成
 社協登録ボランティア9団体を助成
 一般住民を対象にしたボランティア活動推進のための講習会や研修を行うボランティア団体について助成を実施。

☆ボランティア交流会

第1回テーマ
 「ボランティア活動の活性化について」
 グループ別交流会

参加者40人(日18・6・10)
 第2回テーマ
 「災害時福祉活動計画作成までの取り組みについて」

事例発表他
 参加者89人(日19・2・24)



▲ボランティア交流会

4 一般市民を対象とした福祉・ボランティア体験、ボランティア育成

1 親子ボランティア教室

小学生親子などを対象に楽しく福祉やボランティアについて学ぶための講座を実施。
 手話・車イス体験他
 参加者25人(本所・福岡支所)



▲親子ボランティア教室

2 高校生福祉クラブ

市内高等学校生徒を対象に、福祉学習とボランティア体験学習を8回に分けて実施。高校生23人(のべ148人)が参加。



▲高校生福祉クラブ

3 シニアボランティア養成講座

定年退職者等を対象に福祉ボランティアに関する基本的な考え、知識や技術を3回に分けて学ぶ講座(シニアボランティアの必要性について、シニアボランティアからの話、車イス体験、家庭介護の基本、ボランティア活動見学、体験) 参加者20人



▼シニアボランティア養成講座

4 中学生福祉ボランティア体験

市内中学生を対象に福祉学習とボランティア体験学習を、2日間にわたり実施
 高齢者疑似体験、車イス体験、各地域で福祉ボランティア体験 中学生39人(のべ78人)が参加。



▲中学生福祉ボランティア体験

5 地域・学校向けボランティア講習会

☆手話講習会 市内8箇所で開催。

中津川会場(計12回)・落合会場(計12回)・福岡会場(計6回)・高校生福祉クラブ(計1回)、親子ボランティア教室(計1回)、阿木高校(計2回)、坂下小学校(計1回)、南小(計2回)

協力 手話サークルかやの実会、手話サークルすみれの会

☆点訳講習会

市内11箇所で開催。

点訳者養成講座(計15回) 児童・生徒を対象とした点字教室(市内小学校6校・中学校1校・高校1校)、健康福祉まつり、福岡産業祭

協力 点訳サークルともしび会・点訳サークルよつばの会



▲配食ボランティア研修

☆配食ボランティア研修

配食ボランティア「ささゆりボランティア」(加子母)、「しやくなげ」(付知)が配食ボランティア活動に関する研修会を実施。栄養士を講師に招いたり、ボランティア同士の交流を図るための研修を行う。



▲点字教室 付知北小学校

☆高齢者疑似体験 市内児童・生徒などを対象に市内12校で開催。中学生福祉ボランティア体験で実施(計1回)

協力 中津川市レクリエーション協会福祉部

☆音訳講習会 市内1箇所で開催。

中津川市高校生福祉クラブ(計1回) 協力 音訳ボランティアささなみ会



▲高齢者疑似体験

☆要約筆記講習会 市内2箇所で開催。中津川市高校生福祉クラブ(計1回) 現任要約筆記者研修会(計1回)

協力 中津川要約筆記サークルしでこぶし

☆その他各種福祉講習

アイマスク体験、車イス体験総合学習「福祉・障害者についての話」

講師 中津川市視覚障害者協会

6 障害者支援ボランティア講習会等

☆視覚障害者外出サポート講習会 初級編 講義・屋内外実習 参加者13人(H18・6・21)

☆視覚障害者外出サポートボランティアグループ研修会 中級編 基本的歩行介助について・屋内外実習 参加者14人(H19・3・14)

講師 岐阜アソシア視覚障害者生活情報センターぎふ視覚障害歩行訓練士

▼手話奉仕員養成講座



☆手話奉仕員養成講座 手話入門過程(講座30時間、講義3時間)、手話基礎課程(講座40時間、講義6時間)計39回

☆点字カレンダー贈呈事業 市内の在宅視覚障害者へ点字カレンダーを贈呈15部。 協力 点訳サークルともしび会



▲点字カレンダー



▲視覚障害者外出サポートボランティア講習会

7 ボランティアに関する広報・啓発

☆「ボランティアセンターだより」の発行 (年5回発行/市内全戸配布)

ボランティア活動についての情報提供や啓発活動を実施

☆健康福祉まつり参加事業

(H18・9・10/東美濃ふれあいセンター)

中津川市健康福祉まつりでボランティアコーナーを設置 手話通訳、手話体験、点字で名刺をつくらうコーナー、声の広報体験・ボイスクリニックコーナー、ボランティア活動紹介コーナー、障害者小規模授産所製品販売コーナー、フリーマーケット 参加者69人



▲福祉健康祭り参加事業

8 その他

☆災害時福祉ボランティア研究事業

災害救援市民会議との連携、会議への参加(8回) 災害ボランティアセンター立ち上げ訓練実施。 小千谷市ボランティアセンター視察

☆書き損じハガキ寄付募集

寄付枚数2,357枚/104,342円

書き損じハガキの寄付募集を行い、切手に交換し、福祉活動に充てる活動を実施。



▲災害時福祉ボランティア研究事業

中津川市健康福祉まつり開催のご案内

▶ 昨年の健康福祉まつりの様子
 ☆日時：平成19年9月9日(日)
 午前10時～午後3時
 ☆会場：東美濃ふれあいセンター



今年も中津川市主催で、「健康と福祉」をテーマにした体験型イベント「中津川市健康福祉まつり」が開催されます。毎年多くの人でにぎわいます。ボランティアセンターおよび登録ボランティア団体も参加し、ボランティア紹介コーナー、各種体験コーナー、フリーマーケットなど出展しますのでぜひおこしください。

助成金を受け音読活動の充実を図る「音読ボランティアさざなみ会」

☆連絡先：「音読ボランティアさざなみ会」
 五木田：65,5061

や高齢の方のために、広報なかつがわや図書などを代読し、録音テープを作成する仲間を募集しております。興味のある方はご連絡ください。



▶ 音読活動の様子

音読ボランティアさざなみ会では「競輪・オートレースの売上金による(財)車両競技公益資金記念財団」の助成金180,000円を受け、音読用カセットテープデッキ6台を購入しました。このことにより、旧型で補修部品が少なく修理費用が嵩み、また修理期間も長く掛かるといふ不便さから解放され、速やかにより幅広い活動が可能になりました。

なお、音読ボランティアさざなみ会では、視覚に障害を持っている方や高齢の方

ボランティアかわら版

平成19年8月

ボランティア募集や福祉イベント、助成金などに関する情報交換ができるページです。

つながる・ひろがる ボランティア団体紹介コーナー

ささゆり読み聞かせボランティア (会員5人 / H12発足)

当初は小学校の「青空タイム」という朝の時間に、子どもたちの興味のありそうな本や興味を持ってほしい本を持参し、各学年を担当して読み聞かせを行っておりました。

現在は月に1回のペースで特別養護老人ホームへ訪問して、手作りの昔懐かしい絵本や、紙芝居の読み聞かせをさせていただいております。

今後も活動の場を広げ、多くのお年寄りたちの笑顔を励みにがんばっていききたいと思っております。



▲読み聞かせボランティア

三菱OB ひしの実会

(会員600人 / S48・10結成)

「三菱OB ひしの実会」は、三菱電機中津川製作所を定年退職したメンバーで構成し、会員相互の親睦を主体に発足した組織です。活動内容は、市内の保育園での電気器具の清掃や点検、老人ホームでの草刈りなどで、ボランティア活動を35年余り続けてきました。これからも、身に付けた技術等を活かして活動を続けて行きたいと思っております。



▲施設での照明取り付けの様子

平成19年度 事業計画 社協の福祉へのとりくみ

基本目標

中津川市住民である高齢者も障害のある人も子どもも、すべての住民一人ひとりが健康で、生きがいをもち、毎日を安心して暮らすことができる「福祉のまち中津川」をめざします。

基本計画



重点事業

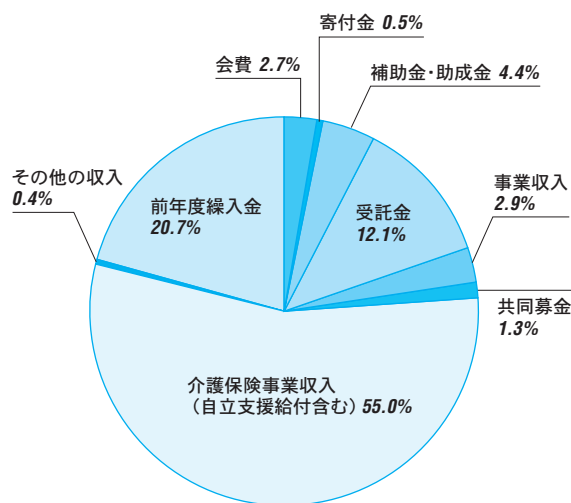
- 1) 広報会（区長会）を中心に協力を得ながら、中津川市全域で支部社協活動の推進と基本事業、自主事業を実施し、地域福祉活動の一層の発展を目指します。
- 2) 小学生、中学生、高校生など若い人たちや、定年前後の団塊の世代や高齢者が、社協事業を通して福祉体験活動に参加することにより、福祉の人材育成を図ります。また、ボランティア団体間の連携強化と拡充を目指します。
- 3) 生活福祉資金、日常生活自立支援事業をはじめとする相談事業の充実を目指します。
- 4) 介護保険事業、介護（予防）サービス事業の整備、充実を目指します。
- 5) 手話スキルアップ事業を実施し、障害者福祉事業の更なる充実を目指します。

平成19年度 中津川市社会福祉協議会 予算の状況



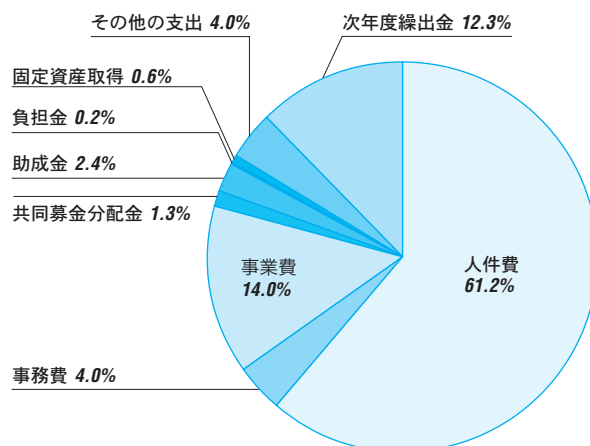
収入の部

収入科目	金額(円)	割合(%)
会費	25,780,000	2.7
寄付金	5,270,000	0.5
補助金・助成金	42,400,000	4.4
受託金	117,134,000	12.1
事業収入	27,729,000	2.9
共同募金	12,457,000	1.3
介護保険事業収入 (自立支援給付含む)	531,338,000	55.0
その他の収入	4,139,000	0.4
前年度繰入金	200,000,000	20.7
収入合計	966,247,000	100.0



支出の部

支出科目	金額(円)	割合(%)
人件費	590,943,000	61.2
事務費	38,754,000	4.0
事業費	135,720,000	14.0
共同募金配分金	12,457,000	1.3
助成金	23,463,000	2.4
負担金	1,481,000	0.2
固定資産取得	6,188,000	0.6
その他の支出	38,246,000	4.0
次年度繰出金	118,995,000	12.3
支出合計	966,247,000	100.0



中津川市社会福祉協議会の財源として最も大きいのは、介護保険事業収入であり、その事業収益を財源の得られない地域福祉やボランティア活動推進を行う職員の人件費などに充てています。

また、法や制度に基づく事業、地域福祉を推進する職員の人件費として中津川市から補助金をいただいておりますが、経営的にはきびしい状況だと言えます。

次に財源として大きいのは中津川市からの各種福祉事業の受託金であり、さまざまな市福祉事業の運営を担っていますが、受託金だけでは賅えないため、自己財源も投入しています。

地域のみなさんからいただいた会費や寄付金、共同募金配分金は全体の4.5%を占めており地域福祉活動推進事業、ボランティア育成事業などを行うための大切な財源となっています。

さらに収益事業として婚礼衣装貸出を行い、その収益を先駆的な福祉事業に充てられるようにも努めております。

やさしいまごころをありがとうございます!



善意のご寄付

- ・深谷 圭祐 様(福岡)..... 金200,000円
- ・市川 申右 様(高山)..... 金100,000円
- ・アピタ中津川店 様(淀川町)..... 金55,775円
- ・篠原 佐代 様(茄子川)..... 金10,000円
- ・原 鏡子 様(中津川)..... 金5,000円
- ・小栗 偉安 様(下野)..... 金100,000円
- ・曾我 登志恵 様(付知町)..... 金20,000円
- ・坂下地区ひまわりの会 様(上野)..... 金100,000円
- ・ぎふしん愛の預金会
会長 音瀬 晴夫 様(岐阜市)..... 金200,000円
- ・匿名 様..... 金5,000円
- ・匿名 様..... 金1,000円
- ・匿名 様..... 金5,000円
- ・市岡 鈴良 様(福岡)..... 金100,000円
- ・木曾東美濃演歌交流会
会長 渡辺 勝美 様(東宮町)..... 金118,836円
- ・匿名 様..... 金3,000円
- ・匿名 様..... 金10,000円
- ・原 立男 様(坂下)..... 金200,000円
- ・名古屋ヤクルト販売株式会社
福祉ヤクルト運動 協力金 様(名古屋市)..... 金145,118円
- ・福岡女性ネットワーク 様(下野)..... 金20,000円
- ・林 弥兵 様(蛭川)..... 金100,000円
- ・匿名 様..... 金1,000円

- ・匿名 様..... 金5,000円
- ・早川 重廣 様(付知町)..... 金30,000円
- ・井口 陸公 様(福岡)..... 金10,000円
- ・原 重勝 様(坂下)..... 金100,000円
- ・原 恒 様(坂下)..... 金100,000円
- ・匿名 様..... 金50,000円
- ・福岡女性ネットワーク 様(下野)..... 金10,000円
- ・匿名 様..... 金100,000円
- ・匿名 様..... 金30,000円
- ・花馬当番区 様(蛭川)..... 金2,837円
- ・西尾 銑十 様(福岡)..... 金300,000円
- ・志津カラオケ教室 様(駒場)..... 金36,238円
- ・匿名 様..... 金1,000円
- ・渡辺 敏昭 様(蛭川)..... 金100,000円
- ・匿名 様..... 金5,000円
- ・三浦 美千男 様(加子母)..... 金100,000円
- ・渡邊 清香 様(福岡)..... 金20,000円
- ・大橋 きみ 様(蛭川)..... 金50,000円
- ・桃陵会 様(桃山町)..... 金10,000円
- ・原 隆 様(坂下)..... 金20,000円
- ・長谷川 良治 様(高山)..... 金100,000円
- ・匿名 様..... 金50,000円
- ・福岡カラオケ友の会 様(福岡)..... 金71,714円
- ・居酒屋 海ぼうず 様(駒場)..... 金17,093円
- ・糸魚川 和夫 様(坂下)..... 金20,000円
- ・匿名 様..... 金1,000円
- ・匿名 様..... 金5,000円

物品のご寄付

- ・山内 弘明 様(付知町)..... 叱`チア、ウエイセット250g`ラムタイプ
ウエイセット500g`ラムタイプ
- ・中津高等学校 家庭クラブ 様(中津川)..... 枕カバー
- ・富士通テン社会貢献基金
理事長 小倉 通孝 様(苗木)..... 折りたたみ式軽量携帯用スロープ
- ・シルバークラブ一色会 様(中一色町)..... 雑巾
- ・岩佐 三郎 様(柳町)..... 書き損じハガキ
- ・付知デイサービス 様(付知町)..... タオル、雑巾
- ・中津川市老人クラブ 第二寿楽会 様(中津川)..... 雑巾
- ・匿名 様..... 未使用ハガキ
- ・第18区寿楽会 様..... 雑巾



▲ファミリー・サポート・センターでは、折りたたみ式軽量携帯用スロープ(富士通テン社会貢献基金様よりご寄付)を利用して車イス介助研修を行いました。

中津川駅前にぎわいプラザ3階のご案内

6月から社会福祉協議会が運営しているファミリー・サポート・センターとボランティアセンターの事務所が中津川駅前にあるにぎわいプラザ(旧ダイエー)3階に移転しました。

ファミリー・サポート・センター

開設時間:午前9時30分～午後5時(年末年始はお休み) 電話:66-1111(内線4286)

福祉ボランティアセンター

開設時間:午前9時30分～午後5時(土日・祝日・年末年始はお休み) 電話:66-1111(内線4285)

また、にぎわいプラザ3階「市民交流スペース」については、三世代交流や福祉ボランティア活動の場としてご利用いただけますのでぜひ活用ください。